

2017年度小学校および中学校の『夏休みの友』のうち、調べ学習などに関わる主な項目と、参考となる資料例を紹介します。

該当分野内で、出版年順に紹介しています。出版年の後の（ ）内の数字は、福島県立図書館での分類番号（NDC）です。（ただし、絵本はPと表記）

『夏休みの友』の学習内容を調べる際にご利用ください。（内容については、原文もしくは当研究室の注記）

【小学校】

学年	項目	内 容	参考となる関連資料・情報など
1年	いきもの くさばな みつけた	そとにでていきものやくさばなをさがそう。めみみはなてをつかってなにがみつかるかな。	『みぢかなかんさつ図鑑 おさんぽ図鑑シリーズ』チャイルド本社 2013(460) 『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007(451) 『のはらのすかん 野の花と虫たち』長谷川哲雄/著 岩崎書店1992(470)
	しゃぼんだま とばそう	ふくものをくふうしてしゃぼんだまをとばしてみよう。	『科学の実験 あそび・工作・手品』小学館 2009(407) 『みんなで実験 楽しく科学あそび4 しゃぼんだま(改訂)』関戸勇/文・写真 偕成社 2006(407) 『ガリレオ工房のおもしろ実験クラブ1 どこまでもふくらむシャボン玉 石けん水の実験』武田毅/文 ポプラ社1998(407) 『おおきなしぜん ちいさなしぜんくかがく10 しゃぼんだま』藤田千枝/指導 岩尾和彦/写真 フレーベル館 1995(423) 『しゃぼんだま』小林実/ぶん 小林明子/え 福音館書店 1984(423)
	なつだ げんきだ	なつはたのしいことがいっぱいあるよ。 *やりたいこと、見つけたものを書く。	『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』PHP研究所 2011(386) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 8月のえほん』PHP研究所 2011(386) 『12か月の絵図鑑 季節を知る・遊ぶ・感じる』PHP研究所 2015(上記「季節を知る・遊ぶ・感じる」シリーズ12冊の加筆、再編集)(386) 『楽しく遊ぶ学ぶ きせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007(451)
	たのしい たんじょうび	かずを かぞえたり くらべたり しましよう。	『チャイクロ かずとかたち1(新装版)』高田恵以/編著 BL出版 2013(410)
	かずの へや 1	1ねん「なかまづくりと かず」のたしかめをしましよう。	『かずってなんだ? 2[6から99まで] さんすうだいすき6』遠山啓/著 日本図書センター 2012(410)
	かずの へや 2	1ねん「なんばんめ」「いくつといくつ」のたしかめをしましよう。	『算数がすきになる絵本 1 たし算たんていだん』ロリーン・リーディ/作 大月書店 2008(411)
	かずの へや 3	1ねん「あわせて いくつ ふえると いくつ」のたしかめをしましよう。	『算数がすきになる絵本 2 ひき算マジック』ロリーン・リーディ/作 大月書店 2008(411)
	かずの へや 4	1ねん「のこりは いくつ ちがいは いくつ」のたしかめをしましよう。	『たしざん(新版)』まついのりこ/さく 福音館書店 2001(418) 『かずのだんご』安野光雅/さく 遠山啓/監修 福音館書店 1972(410) 『かずのほん』まついのりこ/ぶん・え 遠山啓/監修 福音館書店 1970(411)
2年	へんしん ことば	ことばの おもしろさを たのしみましょう。	『ことばあそび』小学館 2008(807)
	ぱっちり まかせて	どんなお手つだいができるかな。まい日たのしくつづけられるお手つだいにチャレンジしましょう。	『おてつだいの絵本』辰巳渚/作 すみもとななみ/絵 金の星社 2014(590) 『一人前になるための家事の図鑑』家事の図鑑の会/編 岩崎書店 2014(590) 『楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑』小学館 2010(590) 『まかせて! おてつだい 1わくわくしょくじ』きりんキッズクラブ/編 文研出版 2007(590) 『まかせて! おてつだい 2わくわくそうじ・かたづけ』きりんキッズクラブ/編 文研出版 2007(590) 『まかせて! おてつだい 3わくわくせんたく』きりんキッズクラブ/編 文研出版 2007(590)
	見つけた まちのすてき	あなたのまちには、どんな「すてき」があるでしょう。まちの「すてき」を見つけてかけよう。	『どきどきわくわくまちたんけん 1~5』金の星社 2017(375) 『はじめてのアクティブ・ラーニング 社会の?を探検 みんなのまち』小宮山博仁/著 中山成子/絵 童心社 2016(307) 『はじめてのせいかつたんけんずかん3 まちでみつけた』ふかわみわこ/著 岩崎書店 2000(360)
	うかべて あそぼう	みじかにざいりょうをつかって、水にうくおもちゃをつくろう。	『みんなで実験 楽しく科学あそび 8 うかせてあそぼう(改訂)』牧衷/文 関戸勇/写真 偕成社 2006(407) 『ひとりでできる楽しい実験 たしかめよう かがくの ふしげ 「浮力」のふしげ うく・しずむ』ジャック・チャロナー/著 鈴木出版 1999(423) 『やさしいかがくの工作 11みずのこうさく』竹井史郎/著 小峰書店 1998(750)

	春から 夏へときせつがかわり、いえのまわりのようすもかわってきたね。春と夏をくらべて、どんなことに気づきますか。どんなことがかわつたりちがつたりしていますか。	『見わける！調べる！しぜんかんさつずかん 春／夏』おくやまひさし／写真・文 ポプラ社 2016(407) 『12か月の絵図鑑 季節を知る・遊ぶ・感じる』PHP研究所 2015(386) 『四季をみつけよう 通学路の草花えほん』大島加奈子／作・絵 PHP研究所 2010(P) 『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるななつあきふゆ』小学館 2007(451)
2年	ひょうや グラフの へや	2年「ひょうと グラフ」の たしかめを しましょう。
	数の へや 1	1年「たしざん」「ひきざん」「20より おおきい かず」2年「3けたの数」の たしかめを しましょう。
	数の へや 2	2年「たし算の ひつ算」「ひき算の ひつ算」の たしかめを しましょう。
	数の へや 3	『小学校6年分 やさしくわかる算数図鑑』成美堂出版 2015(410) 『かずってなんだ？2[6から99まで] さんすうだいすき6』遠山啓／著 日本図書センター 2012(410)
	りょうの へや	『くりあがり くりさがり さんすうだいすき7』遠山啓／著 日本図書センター 2012(410) 『おおきなかず[100から1000まで] さんすうだいすき8』遠山啓／著 日本図書センター 2012(410) 『はかってみよう[センチメートル・デシリットル] さんすうだいすき9』遠山啓／著 日本図書センター 2012(410) 『算数がすきになる絵本 1 たし算たんていだん』ローリーン・リーディ／作 大月書店 2008(411) 『算数がすきになる絵本 2 ひき算マジック』ローリーン・リーディ／作 大月書店 2008(411)
	正しいのは どれ	かなの つかいかたに 気をつけて 書きましょう。
3年	かん字 大すき	『こどもことば絵じてん(増補新装版)』三省堂 2016(813) 『ことばえじてん』KADOKAWA 2015(813) 『チャレンジ小学国語辞典(第五版)』ペネッセコーポレーション 2011(813) 『楽しく遊ぶ学ぶ こくごの図鑑』小学館 2009 p64-65(810)
	はがきで しらせよう	『チャレンジ小学国語辞典(第五版)』ペネッセコーポレーション 2011(813) 『辞書びきえほん漢字』陰山 英男／監修 ひかりのくに 2010(813)
	大好きな人にインタビューしよう	『書きかたがわかるはじめての文章レッスン2 手紙・電子メール』学研教育出版 2013(816) 『手紙で気持ちをつたえよう 2季節の手紙』下田聰美／編 ポプラ社 2012(816)
3年	こんなところにおもしろマンホール！	『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』PHP研究所 2011(386)
	地図記号パズル	『書きかたがわかるはじめての文章レッスン2 手紙・電子メール』学研教育出版 2013(816) 『手紙で気持ちをつたえよう 2季節の手紙』下田聰美／編 ポプラ社 2012(816) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』PHP研究所 2011(386)
		『はじめよう！アクティブ・ラーニング3 現地取材で情報を集めよう』ポプラ社 2016(375) 『NHK伝える極意3 達人に学ぶコミュニケーション 発表の極意』NHK「伝える極意」制作班／編 汐文社 2010(801) 『コミュニケーションの達人2 インタビュー』池上理恵／編 フレーベル館 2004(809)

いろいろな地いきのようす	下の写真をもとに地いきのようすについて気がついたことを自分で調べて□(枠内)の図のようにまとめました。(以下、図を見ながら文章を埋める穴埋め問題あり)	『地図から「よのなか」を見てみよう！2 なるほど！地図からくらしが見えてくる』旬報社 2015(448)
ふるさとの道の駅 3年	1. 行ったことがある道の駅の○を赤でぬりましょう。*福島県にある道の駅の地図あり 2. もし、あなたのまちにあなたが道の駅をつくるとしたら、どんな名前にしたいですか。また、どんなものを売ったり広めたりしたいですか。それはなぜですか。 *紹介されている道の駅は「安達」(二本松市)、「よつくら港」(いわき市)	「福島県の道の駅」(福島県) < https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41035d/mitinoeki.html > 「福島県の「道の駅」」(東北地方整備局道路部) < http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/roadstation/fukushima/ >
調べよう こん虫とそのなかま	森や林、草むらや公園には、いろいろな虫がいます。この夏に見つけた虫をよくかんさつして色をぬり、見つけた場所を□に書いておきましょう。 *バッタとカブトムシの特徴を比較する。 *絵(チョウのなかま、トンボのなかま、セミのなかま、クモのなかま、ダンゴムシのなかま、バッタのなかま、アリのなかま)の中から昆虫ではない虫を選び、理由も書く。 *見つけた虫(昆虫と昆虫以外)の名前を記ろくカードに書く。 *モンシロチョウが幼虫、さなぎ、成虫のときに食べるものはなにか。 (「食べない」という選択肢もある)	『せんぶわかる！モンシロチョウ しぜんのひみつ写真館2』新開孝／著 ポプラ社 2014(486) 『昆虫 ポプラディア大図鑑WONDA』 ポプラ社 2012(486) 『昆虫の探し方・飼い方大図鑑』藤丸篤夫／著 PHP研究所 2012(486) 『教科書に出てくる生きもの観察図鑑1 昆虫』学研教育出版 2011(460) 『うまれたよ！モンシロチョウ よみきかせいきものしゃしんえほん1』安田守／写真 小杉みのり／構成・文 岩崎書店 2011(P) 『科学のアルバム かがやくいのち ダンゴムシ 落ち葉の下の生き物』皆越ようせい／写真 あかね書房 2010(486) 『海野和男のワクワクむしづかん1 むしのきほん』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん2 カブトムシのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん3 チョウのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん4 バッタ・カマキリのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん5 トンボのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん6 セミ・カメムシのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん7 アリ・ハチのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2010(486) 『科学のアルバム クモのひみつ(新装版)』栗林慧/著 あかね書房 2005(485) 『昆虫 小学館の図鑑NEO』 小学館 2002(486)
くらべよう 植物のからだ	*「葉」「くき」「根」の区別(ヒメジョオン、アサガオ、エノコログサ、トマト、サツマイモ、ナス) * 夏に見つけた植物の記ろく	『見わかる！調べる！しぜんかんさつずかん 夏』おくやまひさし／写真・文 ポプラ社 2016(407) 『根っこのかほん 1、2』中野明正／編著 大月書店 2016(471) 『教科書に出てくる生きもの観察図鑑3 植物2野草・樹木』学研教育出版 2011(460) 『植物のふしぎ ポプラディア情報館』小林正明／監修 ポプラ社 2011(470) 『学校のまわりの植物ずかん2 花の色でさがせる夏の草花』おくやまひさし／文・写真 ポプラ社 2005(470) 『植物 小学館の図鑑NEO(第2版)』 小学館 2004(470)
しぜんかんさつに出かけよう	福島県はしぜんがいっぱい！ 福島県には、山や川があり、海にも面しているので、しぜんをかんさつできるところがたくさんあります。そのいくつかをしようかいします。*紹介されている場所「いやしの森(只見町)」、「尾瀬(檜枝岐村)」、「磐梯山 猪苗代湖」、「布引高原(郡山市)」、「阿武隈川源流(西郷村)」、「あづま総合運動公園(福島市)」、「総合公園(新地町)」、「ラベンダー畑(田村市)」、「舟戸海岸(いわき市)」 *身近にある虫や花を観察して、記ろくカードを書く。記ろくカードのかき方の例は「カブトムのオス」	「うつくしま電子事典>自然編」(福島県教育センター)< http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/ >

3年	数のへや 1	2年「4けたの数」「分数」 3年「かけ算」のたしかめをしましょう。	『小学校6年分 やさしくわかる算数図鑑』成美堂出版 2015(410) 『おおきなかず[100から1000まで] さんすうだいすき8』遠山啓／著 日本図書センター 2012(410) 『はかってみよう[センチメートル・デシリットル] さんすうだいすき9』遠山啓／著 日本図書センター 2012(410) 『かけざんをやろう さんすうだいすき10』遠山啓／著 日本図書センター 2012(410) 『算数がすきになる絵本 3 かけ算まほうつかい』ローリーン・リーディ／作 大月書店 2008(411) 『算数がすきになる絵本 4 分数だいすき』ローリーン・リーディ／作 大月書店 2008(411)
	数のへや 2	3年「たし算とひき算の筆算」のたしかめをしましょう。	
	数のへや 3	3年「わり算」のたしかめをしましょう。	
	りょうのへや	2年「長いものの長さのたんい」 3年「長いものの長さとはかり方」 3年「時こくと時間のもとめ方」のたしかめをしましょう。	
	形のへや	2年「長方形と正方形」「はこの形」のたしかめをしましょう。	
	楽しい算数 タングラムにちょうせん！		
	国語辞典で調べよう	国語辞典を正しく使えるようにしましょう。	
	言葉の意味を考えよう	国語辞典をつかって言葉の意味を考えましょう。	
	調べたことをまとめよう	調べたことを整理し、まとめに気をつけて文にまとめましょう。 この夏、福島県のふるさとのおもちゃについて調べました。そこで、メモをつくり、それをものにチャレンジシートにまとめました。みなさんも、昔のおもちゃについてチャレンジシートにまとめましょう。	
			『語彙を広げる!書いて、話して、伝わることはば 1説明する 紹介する 推薦する 報告する 提案する』光村教育図書 2012(816) 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 1 発見!地域の伝統と暮らし 豊かな暮らしを願う郷土玩具』くもん出版 2005(759) 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 2 発見!地域の伝統と暮らし 健康を願う郷土玩具』くもん出版 2005(759) 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 3 発見!地域の伝統と暮らし 安全を願う郷土玩具』くもん出版 2005(759) 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 4 発見!地域の伝統と暮らし お祝い事の郷土玩具』くもん出版 2005(759) 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 5 発見!地域の伝統と暮らし あそびのための郷土玩具』くもん出版 2005(759) 『全国郷土玩具ガイド 1北海道 東北 信越 北陸』畠野栄三/著 婦女界出版社 1992(759.9) 『ふくしまの玩具(ふくしま文庫)』福島中央テレビ／企画・編 小林金次郎/著 福島中央テレビ 1977(081) 「うつくしま電子事典>文化・伝統編」(福島県教育センター) < http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/ >
4年	やっぱり大すきふるさと福島 ふるさとの“たから”	わたしたちがくらしている福島県には、自然や人の手でつくりだされた「たから」がたくさんあります。 ○知っているもの、行ったことがある場所はあるかな。 ○お祭をいくつ見つけられるかな。	『日本の祭り 1北海道・東北編』理論社 2014(386) 「うつくしま電子事典」(福島県教育センター) < http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/ > * 文化伝統編、自然編 『マンガでわかるふくしまの宝』福島県広報課／[作成] 福島県広報課 [2011] (291) *< https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/62823.pdf >
	ふしぎだね 名前の由来	わたしたちの身のまわりの物には、名前が付けられています。その名前がついた理由が“由来”です。あなたの身のまわりの物には、どんな名前がついていますか。気になる名前の由来を調べましょう。 *会津地方の郷土料理「こづゆ」、南会津地方の「つゆじ」、福島市や二本松市の「ざくざく」、おもちゃの「ベーゴマ」、「たこ」、「こけし」が紹介されています。そのほかの例として、「たんたら清水」(福島市)、「女婆石」(いわき市)、「白水阿弥陀堂」(いわき市)、「はっとう」(南会津)の写真が掲載されています。	『日本全国地名のひみつ 由来・歴史がよくわかる!』PHP研究所 2014(291) 『写真で読み解く語源大辞典』あかね書房 2012(812) 『なるほど日本地名事典2 宮城県～神奈川県』蟻川明男／著 大月書店 2011(291) 『由来から説き起こす!「和」の名前絵事典 身の回りのものを調べよう』PHP研究所 2008(382) 『地方別方言語源辞典』真田信治・友定賢治/編 東京堂出版 2007(818) 『こども語源じてん』山口佳紀／編 講談社 2004(812)
	夏の祭り再発見！！	夏休みには、全国各地で、盆おどりやパレード、花火大会や屋台(山車)ひきなど、さまざまな夏祭りが行われます。昔からつづいている祭りや、地域の人がかかわっている祭りもあります。みなさんも、夏祭りに参加しましょう。	「ふくしまの旅-福島県観光情報サイト->イベント」(うつくしま観光プロモーション推進機構) < http://www.tif.ne.jp/ > * その他、自治体の広報誌やホームページ

4年	古い道具と昔のくらし	* かまど、せんたく板とたらい、火ばちについてまとめる。 * 紹介されているのは「料理」、「せんたく」、「だんぼう」の道具。	『昔のくらしの道具事典 新版』岩崎書店 2014(383) 『昔の道具 ポプラディア情報館』ポプラ社 2011(383) 『まるごと日本の道具 学研もちあるき図鑑』学研教育出版 2012(383)
	くらしをささえる水	* 済水場とダムの役割 * 節水について考える	『まちのしごとば大研究3 済水場・下水処理場』まちのしごとば取材班／編 岩崎書店 2016(366) 『仕事場がよくわかる!社会科見学6 済水場・下水処理場』ポプラ社 2013(307) 『行ってみよう!社会科見学1 済水場・下水処理場』国土社編集部／編 国土社 2011(307) 『考え方! 地球環境身近なことからエコ活動5 家庭ではじめるエコ活動』竹内聖子／文 金の星社 2009(519) 『地球の未来と「水」1 生命をささえる、めぐる水』岸上祐子・嶋田泰子/著 さ・え・ら書房 2007(517) 『地球の未来と「水」2 水をつかう、水を流す』岸上祐子・嶋田泰子/著 さ・え・ら書房 2007(517) 『もったいない生活大事典5 もったいないで省エネ生活』学習研究社 2007(519)
	くらしを守る	1. わたしたちの身の回りでは、いろいろな災害や事故・事件が起きています。そのときに、わたしたちはどのように行動すればよいでしょう。また、警察の人たちはどのように行動しているのでしょうか。交通事故を例に考えてみましょう。 2. わたしたちの身の回りには、火事や事故・事件をふせぐしせつや器具がたくさんあります。	『仕事場がよくわかる!社会科見学5 警察署』ポプラ社 2013(307) 『安全な毎日を送る方法 4身のまわりの事故から身を守る』学習研究社 2009(368) 『危険から自分をまもる本 予測学習でふせぐ』ポプラ社 2004(369)
	春から夏へ	* 春から夏にかけての植物や生き物の変化、及びその観察	『季節を知る・遊ぶ・感じる 4月のえほん』PHP研究社 2011(386) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 5月のえほん』PHP研究社 2011(386) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 6月のえほん』PHP研究社 2011(386) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』PHP研究所 2011(386) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 8月のえほん』PHP研究所 2011(386) 『12か月の絵図鑑 季節を知る・遊ぶ・感じる』PHP研究所 2015(386) 『楽しく遊ぶ学ぶさせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007(451) 『ヘチマのかんさつ 科学のアルバム(新装版)』佐藤有恒／著 あかね書房 2005
	電気のはたらきを調べよう	* モーターの原理と直列・並列の違いについて整理。	『理科の実験・観察 物質とエネルギー編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407)
	夏の夜空を見てみよう	さあ、星空をながめてみましょう。明るく光ること座のベガ、はくちょう座のデネブ、わし座のアルタイルを見つけたら、直線でつないでみましょう。夜空に大きな三角形が見えてきましたか。それが「夏の大三角」です。晴れていて月明かりがない夜には、星がよく見えます。天の川もよく見えるかもしれませんね。また、7月28日ごろと8月13日ごろには、たくさんの流れ星が観察できそうです。じつと夜空を見上げて、流れ星をさがしてみましょう。 * 紹介されている天文台「浄土平天文台(福島市)」、「星の村天文台(田村市滝根町)」、「鹿角平天文台(東白川郡鮫川村)」	『藤井旭の天文年鑑 スターウォッチング完全ガイド 2017年版』藤井旭/著 誠文堂新光社 2016(440) 『星と星座 ポプラディア大図鑑WONDA』渡部潤一／監修 ポプラ社 2012(443) 『観察して楽しむ天体入門 子供の科学★サイエンスブックス』沼澤茂美・脇屋奈々代／著 誠文堂新光社 2012(442)
	数のへや 1	3年「あまりのあるわり算」「かけ算の筆算」 4年「わり算の筆算(1)」のたしかめをしましょう。	『小学校6年分 やさしくわかる算数図鑑』成美堂出版 2015(410) 『算数のしくみ大事典』坪田耕三／著 新潮社 2015(410)
	数のへや 2	3年「少数」「分数」「□を使った式」のたしかめをしましょう。	
	形のへや	3年「三角形と角」「球と円」 4年「垂直・平行と四角形」のたしかめをしましょう。まだ習っていないときは教科書を見て考えましょう。	
	りょうのへや	3年「重さのたんいとはかり方」 4年「垂直・平行と四角形」「角の大きさ」のたしかめをしましょう。まだ習っていないときは教科書を見て考えましょう。	

4年	グラフのへや	4年「折れ線グラフ」のたしかめをしましょう。	『表・グラフのかき方事典』PHP研究所 2009(350)
	楽しい算数	虫食い算に挑戦！	『算数なるほど大図鑑』ナツメ社 2014(410) 『秋山仁先生の作る！解く！IQパズル大百科3 数と推理のパズル』秋山仁／監修 学習研究社 2006(798)
	作ろう！わたしだけの物語	話がつながるように楽しみながら自分で考えた物語を作りましょう。	『語彙を広げる！書いて、話して、伝わることは3 考えを伝える 隨筆を書く 物語を書く 詩を書く 短歌・俳句を作る』光村教育図書 2013(816) 『書きかたがわかるはじめての文章レッスン3 物語・詩』学研教育出版 2013(816) 『今すぐ作家になれる楽しい文章教室 2巻 創作ができる』教育画劇 2011(816)
	漢字辞典を上手に使おう	漢字辞典を使えるようにしましょう。	『学び力アップ道場 1知識が増える辞書引き術』フレーベル館 2009(015) 『辞典・資料がよくわかる事典』 PHP研究所 2007(015)
	生活の中にあるローマ字	人の名前や地名などをローマ字で書くと、漢字やかなを読めない外国の人も読むことができます。生活の中の言葉をローマ字で書きましょう。	『はじめてのローマ字の本1 ローマ字ってなんだ』日本のローマ字社／編・著 汐文社 2003(811)
	わたしの調査レポート	調査レポートのまとめ方を参考にして、書きましょう。	『語彙を広げる！書いて、話して、伝わることは1説明する 紹介する 推薦する 報告する 提案する』光村教育図書 2012(816)
5年	日本の〇〇をたずねて	みなさんは「日本名水百選」や「日本遺産」などを知っていますか？日本の風景や草花、文化財など、様々なテーマにそって集めた事柄を「日本〇〇」としてまとめたものがたくさんあります。みなさんも日本全国のいろいろなものをたずねて、チャレンジシートにまとめましょう。	『わたしのまちが「日本一」事典 市区町村でくらべて新発見！』PHP研究所 2017(291) 『日本地理データ年鑑 2017』小峰書店 2017(291) 『日本地理 ポプラディア情報館(第2版)』ポプラ社 2011(291)
	日本の国土	* 川、山脈、山地、平野、気候	『日本のすがた 2017』矢野恒太記念会/編集 矢野恒太記念会 2017(351) 『お天気博士になろ！15 日本列島天気しらべ』渡辺一夫／文 ポプラ社 2013(451)
	わたしたちの郷土 福島県 ～4年生の復習	* 福島県土地の様子、気温、降水量	『日本の地理6 北海道・東北地方』学研教育出版 2013(291) 『都道府県別日本地理[1] 北海道・東北地方 ポプラディア情報館』ポプラ社 2010(291)
	世界の中の日本	* 国名、大陸名、海の名前、日本のまわりの国・海、日本の位置、領土	『朝日ジュニア学習年鑑 2016』朝日新聞出版 2016(059) * p.209-p.253「世界大図鑑」 『絵でわかる社会科事典5 世界の国々』鎌田 和宏／監修 学研教育出版 2014(290)
	天気の変化を調べよう	1. 4月10日と4月11日の衛星画像と雨量情報を見て問題に答えましょう。 2. 積乱雲について調べましょう。	『お天気博士になろう！1 天気の変化をしらべよう』吉田忠正／文 ポプラ社 2013(451) 『お天気博士になろう！2 雲の大研究』渡辺一夫／文 ポプラ社 2013(451) 『お天気博士になろう！5 日本列島天気しらべ』渡辺一夫／文 ポプラ社 2013(451) 『天気と気象 ポプラディア情報館』ポプラ社 2006(451)
	植物の発芽について調べよう	1. インゲンマメを使って植物の種子の発芽の条件について調べます。 2. インゲンマメの種子と子葉について、次の問題に答えましょう。	『のらのら』2012冬号 農山漁村文化協会 2012(610) 『理科の実験・観察 生物・地球・天体編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407)
6年	すがたを買える水～夏～	* 水の状態変化、氷水が入ったカップに水滴が付く状態の観察及び同様な現象の記録	『理科の実験・観察 物質とエネルギー編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407) 『ポプラ社の実験・観察シリーズ18 氷・水・水じょう気』小島俊子／著 ポプラ社 1988(426)

5年	数と計算のへや 1	4年「少數のしくみ」「わり算の筆算」「分数」「がい数」「計算のきまり」5年「整数と少數」の確かめをしましょう。	『小学校6年分 やさしくわかる算数図鑑』成美堂出版 2015(410) 『算数のしくみ大事典』坪田耕三／著 新潮社 2015(410)
	数と計算のへや 2	4年「少數のかけ算とわり算」5年「少數のかけ算」「少數のわり算」の確かめをしましょう。	
	量と測量のへや	4年「面積のはかり方と表し方」5年「直方体や立方体の体積」の確かめをしましょう。	
	数量関係のへや	4年「変わり方調べ」5年「比例」の確かめをしましょう。	
	図形のへや	4年「垂直・平行と四角形」「直方体と立方体」のの確かめをしましょう。	
	ポップで伝えよう	夏休みに読んだ本の中から、友だちにすすめたい本を選び、ポップで伝えましょう。	『図書館が大好きになる めざせ!キッズ・ライブラリアン 3 ようこそ、ぼくらの図書館へ!』鈴木出版 2010(010)
	めざせ！新聞記者	夏休み中の体験から考えたことについて、新聞にまとめましょう。	『はじめよう！アクティブ・ラーニング 1自分で課題を見つけよう』ポプラ社 2016(375) 『はじめよう！アクティブ・ラーニング 2図書館に行って調べよう』ポプラ社 2016(375) 『はじめよう！アクティブ・ラーニング 3現地取材で情報を集めよう』ポプラ社 2016(375) 『はじめよう！アクティブ・ラーニング 4メディアを使って調べよう』ポプラ社 2016(375) 『はじめよう！アクティブ・ラーニング 5情報をまとめて発表しよう』ポプラ社 2016(375) 『新聞を作ってみよう！はじめての新聞学習』古館 綾子/構成・文 董心社 2013(070) 『学校で役立つ新聞づくり活用大事典』学研教育出版 2013(070) 『調べてまとめて新聞づくり4 研究したことを新聞で発表しよう』ポプラ社 2012(375) 『新聞を読もう！2 新聞づくりに挑戦！』教育画劇 2012(070)
6年	やっぱり大すきふるさと福島 福島の偉人	*プロフィールと写真から、名前をあてる選択問題。紹介されている人物：「朝河貫一」、「円谷幸吉」、「新島八重」、「古閑裕而」、「野口英世」、「斎藤清」、「草野心平」	『うつくしま電子事典>人物編』(福島県教育センター)< http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/ >
	わが家の防災ルールをつくろう	わたしたちは、常に自然災害の危険となり合わせて生活しています。自然災害の発生を止めることはできませんが、事前に防災対策をし、危険を小さくすることはできます。自分と家族の命を守るために、日ごろから防災対策について話し合っておくことが大切です。 *防災個人カード 福島県教育委員会 http://www.gimu.fks.ed.jp/	『みんなの防災事典 災害へのそなえから避難生活まで』PHP研究所 2015(369) 『子どものための防災BOOK 72時間生きぬくための101の方法』夏 緑/著 童心社 2012(369) 『親子のための地震イツモノート』地震イツモプロジェクト/編 ポプラ社 2011(369)
	福島のお城や館	福島県内には、お城や館のあとが数多く残っています。あなたの住む地域や、福島県のお城や館について調べ、下の「まとめ方」を参考にしながら、チャレンジシートにまとめましょう。	福島県文化財センター白河館まほろん 文化財データベース< http://www.mahoron.fcp.or.jp/search.html > 『武者たちの舞台 上巻 ふくしま紀行 城と館』福島民報社／編 福島民報社 2007(526.2) 『武者たちの舞台 下巻 ふくしま紀行 城と館』福島民報社／編 福島民報社 2007(526.2) 『ふくしまの城(歴春ふくしま文庫)』鈴木啓／著 歴史春秋出版 2002(081.6)
	歴史を比べてみよう	○貴族と武士について、教科書を参考にしながら、下の問題に答えましょう。 ○3人(織田信長、豊臣秀吉、徳川家康)の武将について、下の問題に答えましょう。 <コラム>福島県の戦国武将	『教科書に出てくる歴史人物・文化遺産5 安土桃山・江戸時代(前期)』学研教育出版 2012(210) 『日本の歴史 1 旧石器～平安時代 ポプラディア情報館』ポプラ社 2009(210) 『日本の歴史 2 鎌倉～安土桃山時代 ポプラディア情報館』ポプラ社 2009(210) 『日本の歴史 3 江戸時代 ポプラディア情報館』ポプラ社 2009(210) 『日本の歴史人物 ポプラディア情報館』ポプラ社 2006(281) 『日本史1000人 上巻・下巻 ビジュアル版』世界文化社 2007(281) 『時代別日本の歴史 3平安時代』学習研究社 1997(210) 『時代別日本の歴史 4鎌倉時代』学習研究社 1997(210) 『史跡と人物でつづる福島県の歴史』福島県社会科研究会／編著 光文書院 1979(212)

	<p>* 源頼朝について調べ、思ったことや考えたことを書く。</p>	<p>『教科書に出てくる歴史人物・文化遺産4 鎌倉・室町時代』学研教育出版 2012(210) 『人物や文化遺産で読み解く日本の歴史3 源頼朝・平等院・源氏物語』あかね書房 2010(210) 『日本の歴史 2 鎌倉～安土桃山時代 ポプラディア情報館』ポプラ社 2009(210) 『調べる学習日本の歴史2 武士の成長と戦国時代』船岡誠／著 国土社 2008(210)</p>
6年 歴史人物新聞をつくろう	<p>みなさんも縄文時代から江戸時代までの学習で出会った様々な歴史上の人物について、下のような順序でコンセプトマップにまとめて、歴史人物新聞(チャレンジシートたて書き用)をつくり、みんなに伝えましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 情報を集める。 2 調べたいことを整理する。 3 構成を工夫する。 	<p>『光村の国語 情報活用 調べて、考えて、発信する 1文化や歴史 やってみよう！ 6テーマ』青山由紀 成田真紀／編 光村教育図書 2015(002) 『書きかたがわかるはじめての文章レッスン 4新聞・報告書』学研教育出版 2013(816) 『調べてまとめて新聞づくり 2 新聞のつくり方・見せ方』ポプラ社 2012(375) 『調べてまとめて新聞づくり 3 授業のまとめ新聞をつくろう』ポプラ社 2012(375)</p>
地球をめぐる酸素と二酸化炭素	<p>生き物は、地球上をめぐっている水や空気を通して、まわりの環境とかかわって生きています。また、ものが燃えるときにも空気中の酸素や二酸化炭素が深くかかわっています。</p>	<p>『理科の実験・観察 物質とエネルギー編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407) 『理科の実験・観察 生物・地球・天体編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407) 『酸素と二酸化炭素 (ポプラ社の実験・観察シリーズ7)』鈴木文悟／著 ポプラ社 1987(435)</p>
植物のからだの不思議をさぐろう	<p>* 日光の当たり方がちがう(日なたと日かけ)ジャガイモの実験 * 植物のからだと水の関係(蒸散)</p>	<p>『緑』のカーテン大百科 1 グリーンパワーで節電』学研教育出版 2013(629) 『理科の実験・観察 生物・地球・天体編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407) 『科学のアルバム 植物 12 ジャガイモ(新装版)』鈴木公治／著 あかね書房 2005(616)</p>
守ろう！ 福島の自然	<p>福島県にはどんな絶滅危惧種がいるのでしょうか？ 生き物の絶滅を防ぐために私たち人間にできる対策は何でしょうか。</p>	<p>『消えゆく野生動物たち 子供の科学★サイエンスブックス』子供の科学編集部／編 誠文堂新光社 2014(480) 『実践!体験!みんなでストップ温暖化 4・5』学研教育出版 2011(519) 『地球の環境 ジュニア学研の図鑑』学習研究社 2009(519) 『新・子どもたちが地球を救う50の方法』地球を救う50の方法制作委員会／著 ブロンズ新社 2009(519) 『絶滅危惧の生きもの観察ガイド 東日本編』川上洋一／著 東京堂出版 2009(482.1) 『ふくしまの滅びゆく植物たち』いわき自然塾／編 歴史春秋出版 2006(472) 『レッドデータブックふくしま I 福島県の絶滅の恐れのある野生生物 植物・昆虫類・鳥類』福島県生活環境部環境政策室／編 福島県生活環境部環境政策室 2002(462) 『レッドデータブックふくしま 2 福島県の絶滅の恐れのある野生生物 淡水魚類 両生・爬虫類 哺乳類』福島県生活環境部環境政策室自然保護グループ／編 福島県生活環境部環境政策室自然保護グループ 2003(462)</p>
数と計算のへや 1	<p>5年「偶数と奇数 倍数と約数」「分数と小数」「分数のたし算とひき算」「分数のかけ算とわり算」の確かめをしましょう。</p>	
数と計算のへや 2	<p>6年「分数のかけ算」「分数のわり算」の確かめをしましょう。</p>	<p>『小学校6年分 やさしくわかる算数図鑑』成美堂出版 2015(410) 『算数のしくみ大事典』坪田耕三／著 新潮社 2015(410) 『算数の考える力をつけよう! 言葉や図で整理する』PHP研究所 2015(410)</p>
図形のへや	<p>5年「合同な図形」「図形の角」「正多角形と円周の長さ」「角柱と円柱」 6年「対称な形」の確かめをしましょう。</p>	
量と測定のへや	<p>5年「単位量あたりの大きさ」「四角形と三角形の面積」 6年「円の面積」の確かめをしましょう。</p>	
数量関係のへや	<p>5年「百分率とグラフ」 6年「文字と式」の確かめをしましょう。</p>	
楽しい算数 「和算」って知っていますか？	<p>「和算」とは、江戸時代に生まれた日本独自の数学のことです。当時の數学者たちが、問題を作ったりといしたりしたものを、「算額」と呼ばれる絵馬にして神社に奉納しました福島県にも、いろいろな神社に約130面の算額が現存しています。和算には、「鶴亀算」、「旅人算」、「馬乗り算」、「ねずみ算」など、いろいろな計算がありました。今回は、その中のひとつとそっくりな問題に挑戦しましょう。</p>	<p>『江戸の算数3 ねずみ算・盗人算ほか』西田知己／著 汐文社 2011 (419) 『寺子屋シリーズ 1こども和算塾 親子で楽しむ』西田知己／著 明治書院 2009 (419)</p>
俳句に親しみよう	<p>昔の人が残した俳句にふれ、俳句をよんだり書いたりして親しみましょう。</p>	<p>『俳句でみがこう言葉の力1 俳句のきまりと歴史』学研プラス 2017(911) 『俳句でみがこう言葉の力2 俳句の作り方とヒント』学研プラス 2017(911) 『ねんてん先生の俳句の学校 3俳句をつくろう』教育画劇 2011(911) 『ねんてん先生の俳句の学校 1季節のことばを見つけよう 春夏』教育画劇 2011(911) 『わかる、伝わる、古典のこころ 2短歌・俳句・近代詩・漢詩を楽しむ18のアイデア』光村教育図書 2009 (810)</p>

6年	漢字と言葉の世界	漢字や言葉の使い方を正しく覚えましょう。(国語辞典や漢字辞典で確かめましょう。)	『三省堂例解小学四字熟語辞典』田近洵一・近藤章／編 三省堂 2015(813) 『チャレンジ小学国語辞典(第五版)』ペネッセコーポレーション 2011(813) 『チャレンジ小学漢字辞典(第五版)』ペネッセコーポレーション 2011(813) 『場面でわかる正しいことばづかいと敬語5 敬語の5分類とその使い方』くもん出版 2008(809) 『オールカラー学習漢字新辞典』小学館 2007(書き順も掲載)(813) 『話し合いと発表力トレーニング2 言葉づかい(敬語力)トレーニング』生越嘉治／著 あすなろ書房 2003(809)
	新聞の投書をもとに意見文を書こう！	自分の立場をはっきりさせて、意見を書きましょう。	『はじめよう！アクティブ・ラーニング 5情報をまとめて発表しよう』ポプラ社 2016 『今すぐ作家になれる楽しい文章教室 1作文が書ける』教育画劇 2011
	探してみよう 芭蕉の通った「奥の細道」	*「風流の 初めやおくの 田植えうた」 *「笠も太刀も 五月に飾れ 上噺り【芭蕉】」	『21世紀版少年少女古典文学館 25おくのほそ道ほか』高橋治／[訳]著 講談社 2010(918) 『絵で見るたのしい古典 7奥の細道』学習研究社 1990(918) 『ふくしま奥の細道(ふくしま文庫)』福島中央テレビ/企画・編 横井博/著 FCT企業 1975(080.6)

【中学校】

学年	タイトル	内 容	参考となる関連資料・情報など
1年	プランターで甘いとうもろこしを育てよう	夏野菜の代表選手である”とうもろこし”これから育てても収穫できます。収穫する頃に気温が下がると、寒さにあたったとうもろこしがの実はギュッと甘みが増します。夏休みに種まきをして、秋が深まつた頃に甘いとうもろこしを収穫しましょう！	『たのしい野菜づくり 1米やトウモロコシ いろいろな穀物』林義人/文 高橋由為子/絵 菊池東太/写真 小峰書店 2003(616) 『そだててあそぼう5 トウモロコシの絵本』とざわひでお/へん おおくぼひろあき/え 農山漁村文化協会 1997(608)
	福島の暑い夏 熱中症予防のために スポーツドリンクを造ってみよう	自分の分だけでなく、家族の分も作ってみよう！	『熱中症』秋山浩子/文 山川直人/まんが・イラスト 汐文社 2014(493) 『知って防ごう熱中症 正しい予防と迅速な処置のために』田中英登/著 少年写真新聞社 2008(493)
	色鉛筆でどこまで表現できるかな？ 色や形をとことん研究してみよう！	対象をよく観察し、重色を工夫して表しましょう。	『絵をかこう！1 よく見てからかこう！ デッサン・スケッチのコツ』たかやまふゆこ/著 汐文社 2013(725) 『子どものための美術画法1 色鉛筆で描く』アトリエ・ワン／編 大月書店 1995(724)
	夏の思い出 日本の歌、心の歌をうたいついでいこう	*この曲（「夏の思い出」）の作詞者と作曲者を答えましょう。 *この曲の楽譜に記されている記号を調べてみましょう。 *記号の効果を考える設問あり。	『楽譜が読める！音楽記号事典 名曲の譜例が満載！』ナツメ社 2007(761) 『日本童謡事典』上笙一郎/編 東京堂出版 2005(767.7)
	世界の言語の分布にはどのような特色があるか、地図帳を使って調べよう		『世界地理 ポプラディア情報館』ポプラ社 2011(290) 『国別大図解世界の地理7 テーマ別ビジュアル資料集1』学研教育出版 2010(290)
	福島県にも恐竜がいた！	地層や化石から年代や環境を調べてみよう	『地層ってなんだろう 3歴史をしらべよう』目代邦康/編著 汐文社 2014(456) 『日本列島大地まるごと大研究 2 地層の大研究』渡辺一夫/文・写真 ポプラ社 2012(450) 『日本列島大地まるごと大研究 5 化石の大研究』渡辺一夫/文・写真 ポプラ社 2012(450) 『化石は語る 化石をもとにふくしまの古環境を解き明かす(歴春ふくしま文庫)』竹谷陽二郎/著 歴史春秋出版 2011(081.6)
	調べてみよう(砂糖などの白い粉末の原料は？精製法は？)	「身のまわりの物質」の学習で、白い粉末の物質を区別するときに使用されている砂糖（上白糖やグラニュー糖）やデンプン、食塩は、何が原料なのでしょうか。 砂糖は、サトウキビ、やテンサイという植物から作られています。上白糖もグラニュー糖もサトウキビやテンサイからでてくるショ糖という糖類の結晶なのだと思います。 では、デンプンや食塩の原料はなんでしょうか。また、どのようにして精製するのでしょうか。調べてみましょう。 *食塩、小麦粉、グラニュー糖、片栗粉	『ジャガイモ 地球を救う！植物』津幡道夫／著 大日本図書 2013(616) 『できるまで大図鑑』東京書籍 2011(500) 『砂糖のちから 植物からの贈りもの 知の森絵本』素朴社 2009(588) 『理科の実験・観察 物質とエネルギー編(ポプラディア情報館)』ポプラ社 2007(407) 『つくってあそぼう 11 砂糖の絵本』すぎもとあきら／へん ささおとしかず／え 農山漁村文化協会 2006(596) 『つくってあそぼう 12 塩の絵本』たかなしひろき／へん さわだとしき／え 農山漁村文化協会 2006(596) 『塩 海からきた宝石 科学のアルバム(新装版)』片平孝／著 あかね書房 2005(669) 『そだててあそぼう 24 サトウキビの絵本』すぎもとあきら／へん スズキコージ／え 農山漁村文化協会 2000(608) 『砂糖のひみつ』小竹千香子・佐々木和子／共著 さ・え・ら書房 1989(588) 『塩のはなし 人間の知恵』半田昌之／著 さ・え・ら書房 1986(669)
2年	世界一簡単な構造の電車を走らせよう	課題①アルカリ乾電池とニカド電池（充電電池）の違い（定格電圧や特徴）を調べよう。 仮題②モーターの種類や用途について調べよう。	『電気がいちばんわかる本 3モーターのひみつ』ポプラ社 2011(540) 『よくわかる電池の基本と活用』河村正行／著 電波新聞社 2008(572) 『おもしろ電池百科 総合的な学習 あそべる・まなべる学習教材づくり』少年写真新聞社 2005(572) 『ファラデーのモーターの科学』小林卓二／著 さ・え・ら書房 1986(542)
	ゴミの減量にチャレンジ！	ゴミ出しをしたことは、ありますか？ ゴミの出し方は、市町村によって、分類の仕方、ゴミ出しの決まりが多少違っています。 自分の家のゴミの出し方がわかりますか？ ちょっと工夫して、上手なゴミ捨てをしてみよう！ あなたは、どんな工夫をしてゴミを減らしますか？ 実践したいことをまとめよう	『よく知って、減らそう！ごみの大研究 3Rとリサイクル社会がよくわかる』PHP研究所 2011(518) 『池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 4ゴミ』アンジェラ・ロイストン／原著 さ・え・ら書房 2010(519) 『ごみはいかせる！へらせる！ 1ごみ処理場ってどんなところ？』岩崎書店 2008(518) 『ごみはいかせる！へらせる！ 2毎日のごみは資源になる』岩崎書店 2008(518) 『ごみはいかせる！へらせる！ 3粗大ごみ・機械は資源になる』岩崎書店 2008(518) 『地球の未来とゴミ学習 3ゴミを減らすために』服部美佐子／著 さ・え・ら書房 2005(518) 『図解でわかる いのちを学ぶ環境学習 ゴミを減らす三つのR(Re)』ほるぷ出版 2002(518)

世界をアートで輝かせよう 2年	<p>世界にはさまざまなアート(芸術作品)があります。そしてそれらのアートは、人々に安らぎや驚きなど、さまざまな感情を与えてくれます。</p> <p>あなたが、学校や自分の家に、好きなアート作品を設置するのなら、「どこに」、「何を」設置しますか？ またそのアート作品を設置することによって、周りの人の気持ちはどう変わるでしょう？</p> <p>美術館の展示物や作品集からアート作品を選び、効果などを想像してレポートにまとめましょう。</p> <p>～「本物」と出会うためには～</p> <p>○自分の地域にある美術館や博物館等を調べて行ってみましょう。</p> <p>※次の美術館・博物館は中学生以下は無料です。</p> <p>☆福島県立美術館 ☆福島県立博物館(会津若松市) ☆郡山市立美術館 ☆諸橋近代美術館(北塙原村) ☆斎藤清美術館(柳津町) ☆まほろん(白河市)</p> <p>*企画展や体験学習では料金が発生する場合があります。詳しくは各施設にお問い合わせください。</p> <p>○屋外に設置されている彫刻や、お店で販売されている伝統工芸品などもよいですね。(お店の商品を見せていただいたら、写真を撮らせていただく場合には、お店の方の許可が必要です。)</p>	<p>『美術館のひみつ 展覧会の準備・開催から学芸員の仕事まで』PHP研究所 2017(706) 『美術館へ行こう(岩波ジュニア新書)』草薙奈津子/著 岩波書店 2013(706) 『美術館ってどんなところ？』フロランス・デュカトー/文 シャンタル・ペタン/絵 西村書店 2013(706) 『ふくしま小さな美術館の旅(歴春ふくしま文庫)』薄井文子/著 歴史春秋出版 2002(081.6) 『美術館にもぐりこめ！』さがらあつこ/文 さげさかのりこ/絵 福音館書店 1996(706)</p>
浜辺の歌	<p>* 歌詞の意味 「あした」「さまよえば」「しのばるる」「ゆうべ」「もとおれば」 * 作詞者・作曲者名 * 8分の6拍子の効果 * 曲の形式</p>	<p>『楽譜が読める！音楽記号事典 名曲の譜例が満載！』ナツメ社 2007(761) 『唱歌の散歩道 日本人の心のふるさと』石井昭子/著 清流出版 2006(767.7) 『日本童謡事典』上笙一郎/編 東京堂出版 2005(767.7)</p>
ふるさと「福島県」の歴史	<p>歴史の教科書で学習した内容と福島県の歴史の関わりを学ぼう！ *「白河関」(白河市)、「徳一(749?~824)と最澄」(磐梯町)、「白水阿弥陀堂」(いわき市)、「阿津賀志山の合戦と源頼朝」(国見町)、「会津と豊臣秀吉」(会津若松市)</p>	<p>『ふくしまの歴史と文化の回廊集』福島県教育委員会・福島県文化振興事業団 2007(291) 『福島県の歴史』丸井佳寿子/ほか著 山川出版社 1997(210.08) 『図説日本の歴史 7 図説福島県の歴史』河出書房新社 1989(210.08)</p>
福島県の火山	<p>福島県には現在も活発な噴気活動を行っている火山があります。そのため、温泉が多く湧き出しており、それらを活用してエコな発電も行われています。福島県の有名な火山について知り、火山について理解を深めよう。</p> <p>* 紹介された山「吾妻山」、「安達太良山」、「磐梯山」 *「磐梯山の噴火で、桧原湖、秋元湖などの大小の湖沼はどのようにしてできたのでしょうか？」 *「磐梯山の山頂の馬蹄形(馬の蹄のようないの形)はどのようにしてできたのでしょうか？」 *マグマの熱を利用して発電している、福島県河沼郡柳津町にある発電所の名前。</p>	<p>『吾妻山・安達太良山・磐梯山 火山防災副読本 中学生版(第2版)』佐藤公/ほか著 国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所 2017(453) 『ふくしまの火山と災害(歴春ふくしま文庫)』長橋良隆/著 歴史春秋社 2006(081.6) 「気象庁>福島地方気象台>福島県の活火山」(気象庁)<http://www.jma-net.go.jp/fukushima/kazan/kazan.html></p>
やってみよう！！ 骨格標本をつうろう	<p>* 手羽先の標本作り</p>	<p>『くらべてみよう！人と動物のからだ 1 骨と筋肉のしくみ』ポプラ社 2012(481) 『骨と筋肉大図鑑 3 「体」と「運動」を調べよう！ 鳥類』学研教育出版 2012(481) 『子供の科学』第72巻第3号 誠文堂新光社 2009.3(豚足を使った骨格標本の作り方掲載)</p>